



▲オンラインで漆器が出来上がる作業工程を見学しました

みどりの 女神が行く！

ミス日本みどりの女神
いどがわ ももか
井戸川 百花



ソーシャルディスタンスを踏まえて、少人数で行われる広報取材や、遠隔地とオンライン接続しての出演など、これまでとは違う取り組みが始まっています。今回はそのいくつかを紹介したいと思います。

山中漆器ができるまでを オンラインで見学

まず1つ目は石川県の伝統工芸品、山中漆器^{しやうざき}を製造されている白鷺木工様のオンライン工房見学を致しました。

木が削られ、漆を何度も塗り重ねる作業工程を見学します。それを職人の方が解説して下さり、質問と会話が弾みます。最後には完成品を並べその中からお気に入りを選ぶのですが、作品一つ一つの木目の特徴を解説下さったのがとても印象的でした。今までになかったオンラインショッピングがとても便利で新鮮で、今の時代にしか出来ない体験だと感じ致しました。この度は父の日のプレゼント用に江沼カップ^{えのま}と自分用にけやきプレートを購入しました。白鷺木工様の漆器は光沢と木目が美しく、父は晩酌に使ってくれていますし、私も毎日の食卓が楽しいものになりました。幼少期を過ごした石川県の山中漆器を、多くの方にご紹介出来る嬉しい気持ちになりました。

(※江沼は山中温泉の旧地名)

森林による健康づくりを推進する イベントの司会を担当

2つ目にForestStyleラボにて司会を務めさせていただきました。

森林サービス産業を健康経営目線で利用を推進していこうとするもので、森林での活動が心身にどのような影響を及ぼすのか詳しく伺い、アプリやデバイス(機器)をどう活用していくのか具体的なエビデンス(科学的根拠)収集の方法をご教授いただきました。

いま私は、森林セラピーの資格をとるための勉強をしているということもあり、少しずつ森林サービス産業が身近になってきましたが、専門的な視点からお話を伺う機会をいただき、より一層興味が湧き、これから更に頑張らなくてはと活が入りました。

2017年みどりの女神 野中葵さんと DIYでの家づくりに挑戦

最後に千葉県長柄町^{ながらまち}のセルフビルドヴィレッジプロジェクトにて、2017みどりの女神の野中葵さんとDIYの家づくりをしました。昨年に2016みどりの女神の飯塚帆南さんが心を込めて伐採された木材を受け継いで、家の重要な部分である屋根の垂木^{たるぎ}に加工しました。



▲2017みどりの女神の野中葵さん



▲心を込めて作業中！

具体的な作業は、柱のほぞ穴加工や木材を組み合わせるための垂木の転び止め加工です。手先の器用さを活かして、気合を入れて丁寧に真剣に加工しました。作業はまだまだ続きますが、今から完成が待ち遠しくなりません。

木を直接触り温もりを感じながら、家づくりのお手伝いができ、自然に感謝の気持ちが溢れ、五感が騒ぐとても充実した時間になりました。この様子はYouTubeでも配信予定となっております。様々な取り組みがオンラインを活用して変化していると感じました。